

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【公開番号】特開2014-803(P2014-803A)

【公開日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-109588(P2013-109588)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 F 13/18 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 F 13/18 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月1日(2016.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 ローラと、

第 1 端部および第 2 端部を有し、前記第 1 ローラとの係合状態へ入ったり出たりして、前記第 1 ローラに圧力を加えるように構成された第 2 ローラと、

前記第 2 ローラの前記第 1 端部を支持し、前記第 2 ローラの前記第 1 端部に第 1 モーメントを加えるように構成された第 1 旋回可能環状体と、

前記第 2 ローラの前記第 2 端部を支持し、前記第 2 ローラの前記第 2 端部に第 2 モーメントを加えるように構成された第 2 旋回可能環状体と、  
を含む、間接プリンタ。

【請求項 2】

前記第 1 旋回可能環状体に動作可能に接続された第 1 端部、および前記第 2 旋回可能環状体に動作可能に接続された第 2 端部を有する部材と、

前記部材に動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記部材の前記第 1 端部および前記第 2 端部に作用し、前記第 1 旋回可能環状体および前記第 2 旋回可能環状体を動かして、前記第 2 ローラの前記第 1 端部および前記第 2 端部に前記第 1 モーメントおよび前記第 2 モーメントを加えるように構成されたアクチュエータと、  
をさらに含む、請求項 1 に記載の間接プリンタ。

【請求項 3】

前記部材は、当該部材の前記第 1 端部と当該部材の前記第 2 端部の間に旋回軸を有する、請求項 2 に記載の間接プリンタ。

【請求項 4】

前記アクチュエータは、前記旋回軸において前記部材に動作可能に接続されて、前記第 1 旋回可能環状体および前記第 2 旋回可能環状体を動かす、請求項 3 に記載の間接プリンタ。

【請求項 5】

前記アクチュエータに動作可能に接続され、前記アクチュエータに作用して前記旋回軸を駆動させて、前記部材の前記第 1 端部と前記第 2 端部の間の角度を変化させるように構

成されたコントローラをさらに含む、請求項 4 に記載の間接プリンタ。

【請求項 6】

前記コントローラは、印刷予定の画像用のしわパラメータを特定し、検出された前記しわパラメータを基準として前記アクチュエータを動かすようにさらに構成される、請求項 5 に記載の間接プリンタ。

【請求項 7】

前記第 1 ロールと前記第 2 ロールの少なくとも一方は、薄壁を有する円筒体を含む、請求項 6 に記載の間接プリンタ。

【請求項 8】

前記第 1 旋回可能環状体に固定して結合された第 1 アームと、  
前記第 2 旋回可能環状体に固定して結合された第 2 アームと、  
ねじ式バーを支持する梁と、  
前記ねじ式バーに動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記梁に対して前記ねじ式バーを回転させるように構成された第 1 アクチュエータと、  
前記第 1 アームと接触しているアプリケーションであって、前記ねじ式バーが回転するとき、前記ねじ式バーおよび前記第 1 アームに沿ってスライドするように構成された第 1 圧力アプリケーションと、  
前記第 2 アームと接触しているアプリケーションであって、前記ねじ式バーが回転するとき、前記ねじ式バーおよび前記第 2 アームに沿ってスライドするように構成された第 2 圧力アプリケーションと、  
をさらに含む、請求項 1 に記載の間接プリンタ。

【請求項 9】

前記ねじ式バーの第 1 の側は右ねじを含み、前記ねじ式バーの第 2 の側は左ねじを含み、前記第 1 圧力アプリケーションは、前記第 1 の側と前記第 2 の側のうちの一方に回転可能に連結され、前記第 2 圧力アプリケーションは、前記第 1 の側と前記第 2 の側のうちの他方に回転可能に連結される、請求項 8 に記載の間接プリンタ。

【請求項 10】

前記第 1 アクチュエータは、前記ねじ式バーを回転させて、前記第 1 アームに沿った位置に前記第 1 圧力アプリケーションを配置すると共に、前記第 2 アームに沿った位置に前記第 2 圧力アプリケーションを配置するように構成される、請求項 8 に記載の間接プリンタ。

【請求項 11】

前記梁に動作可能に接続された第 2 アクチュエータであって、前記第 1 圧力アプリケーションを通して前記第 1 アームまで達しかつ前記第 2 圧力アプリケーションを通して前記第 2 アームまで達する圧力を、前記梁に加えるように構成された第 2 アクチュエータをさらに含む、請求項 10 に記載の間接プリンタ。

【請求項 12】

前記第 1 アクチュエータおよび前記第 2 アクチュエータに動作可能に接続され、前記第 1 アクチュエータおよび前記第 2 アクチュエータに作用して前記ねじ式バーを回転させて、前記第 1 アームと前記第 2 アームに圧力を加えるように構成されたコントローラをさらに含む、請求項 11 に記載の間接プリンタ。

【請求項 13】

前記コントローラは、指定された媒体上に印刷される予定の画像用のしわパラメータを特定し、検出された前記しわパラメータを基準として前記第 1 アクチュエータおよび第 2 アクチュエータを駆動するようにさらに構成される、請求項 12 に記載の間接プリンタ。

【請求項 14】

前記第 1 ロールと前記第 2 ロールの少なくとも一方は、薄壁を有する円筒体を含む、請求項 13 に記載の間接プリンタ。

【請求項 15】

間接プリンタに着脱可能に挿入するロール組立品であって、  
第 1 端部および第 2 端部を有する薄壁ロールと、

前記ローラの前記第 1 端部を支持する環状体であって、前記ローラの前記第 1 端部に第 1 モーメントを加えるように構成された第 1 旋回可能環状体と、

前記ローラの前記第 2 端部を支持する環状体であって、前記ローラの前記第 2 端部に第 2 モーメントを加えるように構成された第 2 旋回可能環状体と、

前記第 1 旋回可能環状体および前記第 2 旋回可能環状体に動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記第 1 旋回可能環状体および前記第 2 旋回可能環状体を旋回させて、前記ローラの前記第 1 端部および前記第 2 端部に前記第 1 モーメントおよび前記第 2 モーメントを加えるように構成されたアクチュエータと、  
を含む、ローラ組立品。

【請求項 16】

前記第 1 旋回可能環状体に動作可能に接続された第 1 端部、および前記第 2 旋回可能環状体に動作可能に接続された第 2 端部を有する部材と、

前記部材に動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記部材の前記第 1 端部および前記第 2 端部に作用し、前記第 1 旋回可能環状体および前記第 2 旋回可能環状体を動かして、前記ローラの前記第 1 端部および前記第 2 端部に前記第 1 モーメントおよび前記第 2 モーメントを加えるように構成された前記アクチュエータと、  
をさらに含む、請求項 15 に記載のローラ組立品。

【請求項 17】

前記部材は、当該部材の前記第 1 端部と前記第 2 端部の間に旋回軸を有する、請求項 16 に記載のローラ組立品。

【請求項 18】

前記アクチュエータは、前記旋回軸において前記部材に動作可能に接続されて、前記第 1 旋回可能環状体および前記第 2 旋回可能環状体を動かす、請求項 17 に記載のローラ組立品。

【請求項 19】

前記アクチュエータは、前記旋回軸を駆動して、前記部材の前記第 1 端部と前記第 2 端部の間の角度を変化させるように構成された、請求項 18 に記載のローラ組立品。

【請求項 20】

前記第 1 旋回可能環状体に固定して結合された第 1 アームと、

前記第 2 旋回可能環状体に固定して結合された第 2 アームと、

ねじ式バーを支持する梁と、

前記ねじ式バーに動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記梁に対して前記ねじ式バーを回転させるように構成された第 1 アクチュエータと、

前記第 1 アームと接触しているアプリケーションであって、前記ねじ式バーが回転するとき、前記ねじ式バーおよび前記第 1 アームに沿ってスライドするように構成された第 1 圧力アプリケーションと、

前記第 2 アームと接触しているアプリケーションであって、前記ねじ式バーが回転するとき、前記ねじ式バーおよび前記第 2 アームに沿ってスライドするように構成された第 2 圧力アプリケーションと、

をさらに含む、請求項 15 に記載のローラ組立品。

【請求項 21】

前記梁に動作可能に接続された第 2 アクチュエータであって、前記第 1 圧力アプリケーションを通して前記第 1 アームまで達しかつ前記第 2 圧力アプリケーションを通して前記第 2 アームまで達する圧力を、前記梁に加えるように構成された第 2 アクチュエータをさらに含む、請求項 20 に記載のローラ組立品。